

授業概要

スポーツ基本法においてスポーツは「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている」と述べられているように、私たちは生涯に渡ってスポーツを楽しむ権利を有している。

そこで、生涯スポーツとは何か、生涯スポーツ社会とは何か、どのような背景によってその概念が生まれてきたのか、生涯にわたってスポーツを楽しむためにどのような環境整備が行われているのか等、生涯スポーツ実践のためにどのような知識や技能を備えておかなければいけないのかについて講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス（担当教員の紹介、授業概要、進め方、学習方法、到達目標、成績評価方法等）
第 2 回	生涯スポーツとは、社会の変化とその背景
第 3 回	生涯スポーツとは、その概念と理念
第 4 回	スポーツの歴史と発展
第 5 回	スポーツの文化的意味
第 6 回	地域スポーツの現状
第 7 回	総合型地域スポーツクラブ
第 8 回	国や地方公共団体における生涯スポーツ振興方策
第 9 回	生涯スポーツと法律
第 10 回	生涯スポーツとスポーツ行政
第 11 回	生涯スポーツとスポーツイベント
第 12 回	生涯スポーツとスポーツボランティア
第 13 回	生涯スポーツとスポーツ指導者
第 14 回	海外における生涯スポーツ
第 15 回	まとめ・振り返り
第 16 回	期末試験

到達目標

- 1) 生涯スポーツの背景や概念・理念について説明することができる。
- 2) スポーツの歴史や文化的意味について説明できる。
- 3) 地域スポーツや総合型地域スポーツクラブについて説明できる。
- 4) 国や地方公共団体における生涯スポーツ振興方策について説明できる。
- 5) 生涯スポーツとスポーツイベント・スポーツボランティアの関係について説明できる

履修上の注意

授業だけではなく、予習・復習についてもしっかりと取り組むこと。特に予習となる授業テーマに関するニュースや話題について情報を集めるために、日常的に新聞やニュース等の記事に関心を持つように心がけること。

予習・復習

予習：授業テーマに関するニュースや話題について情報を集めておくこと。

復習：授業資料をもとに専門用語等を覚えておくこと。

評価方法

出席が 3 分の 2 に満たないものは成績評価の対象から外れる。成績評価は、授業内小レポート 50%、期末試験 50%とし、授業態度等により総合的に評価する。

テキスト

テキストは指定しない。授業毎にテーマに沿った授業資料を配布する。